

教育用NXT ソフトウェアにおける IRLinkセンサの環境設定

○免責事項

本資料に掲載する情報については、注意を払っていますが、その内容について保証するものではありません。株式会社アフレルは本資料の使用ならびに閲覧によって生じるいかなる損害にも責任を負いかねます。また、本資料の情報は予告無く変更される場合があります。

※この資料は、主に <http://www.hitechnic.com/> を参照して作成しています。
※各製品名及びサービス名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

作成日：2010/04/09

【動作環境 (2010年4月9日現在)

■ ハードウェア

- 教育用レゴ マインドストームNXT
- HiTechnic社製 IRLink (NXT IRLink Sensor)

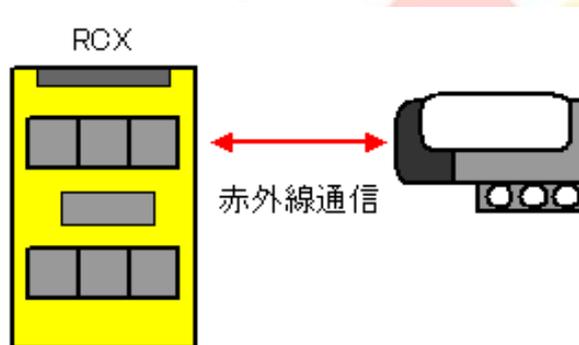
■ ソフトウェア

- 教育用NXT ソフトウェア ver2.0
- HiTechnic社製 IRLinkブロック用プログラム

- ※本資料に基づいて、環境設定を行っても、教育用NXT ソフトウェア ver2.0のデータロギング機能へのブロックは追加されません。

IRLinkセンサとは^{※1}

- HiTechnic社製 IRLinkセンサは赤外線通信を行うセンサです。
- IRLinkセンサを使うことによって、NXTインテリジェントブロックからRCXに対して通信コマンドを送ることができます。
- RCX以外にも次のような製品に対応しています。
 - LEGO CITY「R/C ELECTRIC TRAIN SET(7897)」
 - LEGO CITY「Cargo Train Deluxe(7898)」
 - LEGO TECHNIC「Motorized Bulldozer (8275)」
 - LEGO CREATOR「Monster Dino (4958)」
- NXTの入力ポートに標準のケーブルで接続して使用します。

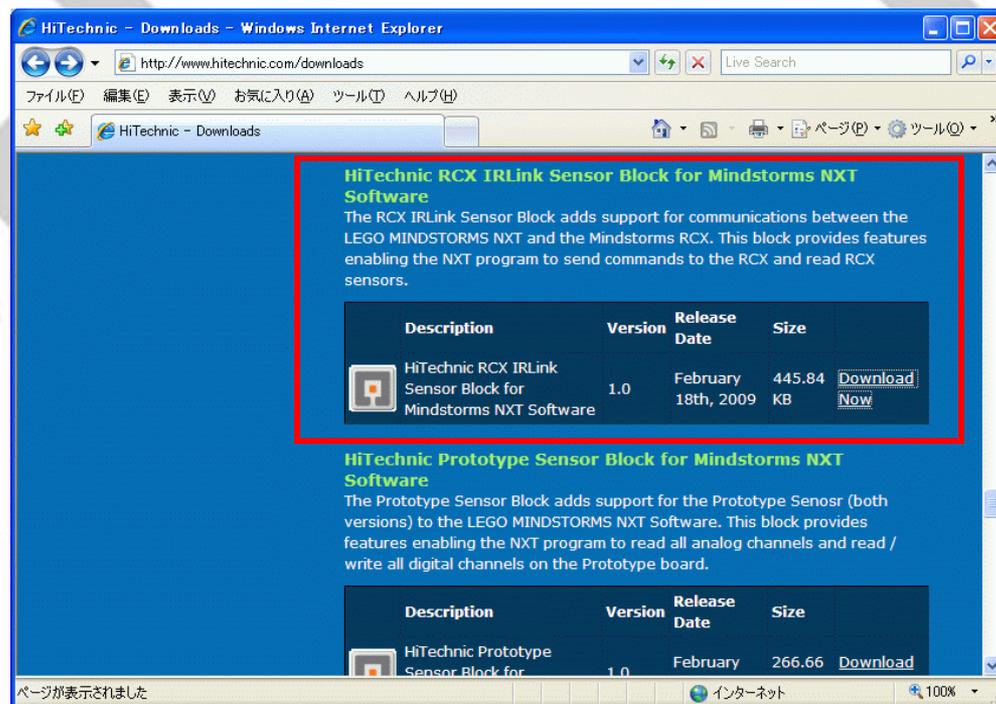


※1

HiTechnic Products社のHPより引用しています。
<http://www.hitechnic.com/>

HiTechnic IRLinkブロックのインストール

- RCXと通信を行うためには、専用のIRLinkブロックをインストールします。
- HiTechnic社のHPから、IRLinkブロックをダウンロードします。



- <http://www.hitechnic.com/> のDownloads から、HiTechnic RCX IRLink Sensor Block for Mindstorms NXT Softwareを探します。

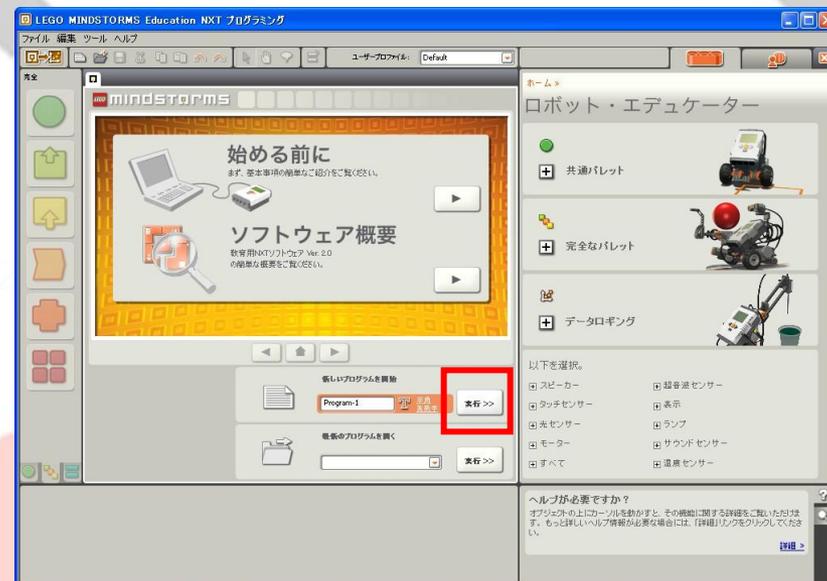
- ダウンロード画面では、ユーザ名とメールアドレスを登録して、ダウンロードを行います。HiTechnic社からのニュースやソフトウェアのアップデートに関するメールを受信しない場合には、チェックをはずして、Download Nowボタンをクリックします。
- RCX IRLink.zipというファイルがダウンロードできます。
- このファイルを展開すると、以下のようなフォルダとファイルが作成されます。

RCX IRLinkフォルダ
 HiTechnic License Agreement.txt
 Read Me(RCX IRLink Block).txt

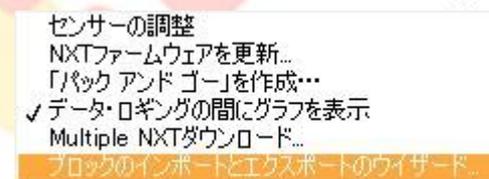


- HiTechnic IRLinkブロックのインストールには、管理者権限が必要です。

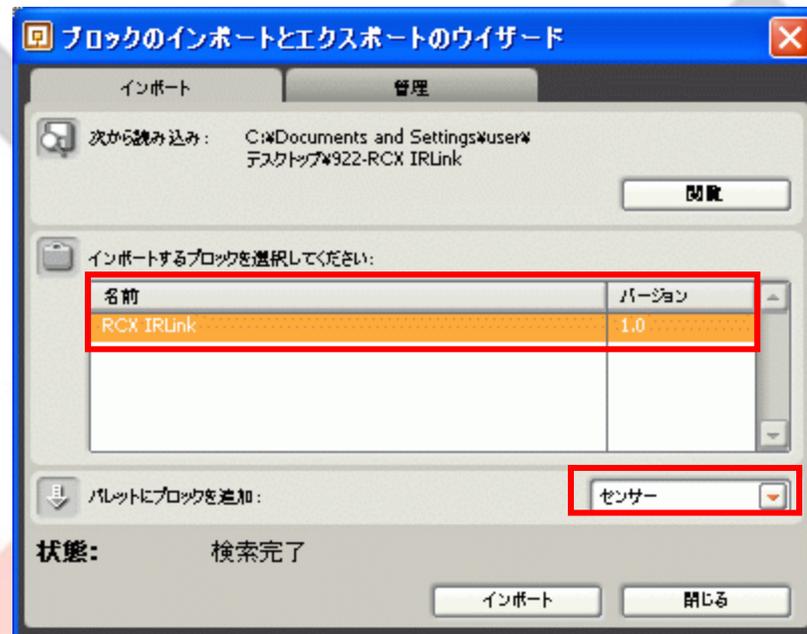
- 教育用NXT ソフトウェア ver2.0を起動し、「実行」ボタンを押してください。



- メニューの「ツール」から「ブロックのインポートとエクスポートのウィザード」を選択します。



- ブロックのインポートとエクスポートのウィザード画面で、「閲覧」ボタンを押して、先ほど解凍してできたフォルダを選択すると、インポートするブロック一覧が表示されます。インポートするブロックを選択します。
- インポートするブロックは、「RCX IRLink」を選択します。インポートを行うパレットは、「センサー」を選択します。



- 教育用NXT ソフトウェア ver2.0を終了して、再起動してください。
追加したセンサが表示されていればインストールは完了です。

